



「CS」は、コミュニティ・スクールの略称です。

若基小CSだより

第1号 令和5年4月21日

■■第1回学校運営協議会を開催しました■■

4月19日（水）に第1回目の学校運営協議会を行いました。学校運営協議会は、地域・保護者代表が6名、教育委員会から1名、学校から4名の11名で構成されています。

今回は、学校教育方針や学校運営協議会の活動内容について話をしました。

【学校教育方針について】

《若基小学校学校教育目標》



共に高め合い笑顔あふれる学校



今年度の学校教育目標は「共に高め合い笑顔あふれる学校」です。児童、教師共に楽しい毎日過ごし、笑顔いっぱいの学校にしていきたいと考えています。学校での楽しい毎日とは、どんな日々なのでしょう。か。「楽しい」といっても様々な楽しさがあります。友達と遊んだり、話をしたりするときに感じる楽しさ、友達と共にいろいろなことに取り組み、やり遂げることができた楽しさ、難しいことに挑戦し、乗り越えることができた楽しさ。このような、様々な楽しさを実感できるような学校にしていきたいと思っています。

学校運営協議会の皆様からは、「楽しさを感じるためには、心身共に健康であることが大切である」という意見が出されました。話し合いの中では、心身共に健康であるためには、学校、家庭、地域が、上記の学校教育目標のもとに共に歩んでいくこと、そして、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、子育て支援ネットワーク等の専門機関と連携をすることが欠かせないという声がありました。

【学習支援について】

昨年度、学習支援として、「基山町の特産物を使った料理や郷土料理の紹介」、「エプロンづくりの補助」、「昔遊び」、「基山町の歴史などについての講話」、「夢広場での果物収穫」、「夢花壇づくり」を行いました。昨年度取り組んだ学習支援は、子供たちの学びを豊かにするものとして好評でしたので、詳しいことは担任との相談になりますが、今年度も引き続きできればと考えています。

また、昨年度末に、学校運営協議会で提案していただいた「夢広場での全校参加の果物収穫」は行うことに決定しました。全校一斉には難しいですので、低・中・高学年にわかれて行きます。柑橘系の果物（低学年）、ブルーベリー（中学年）、プラム（高学年）を収穫する予定です。今から、地域の方が育ててくださっている「夢広場」で、笑顔で収穫する子供たちの姿が目に見えそうです。



学校運営協議会の皆様には、地域との連携・協働により、対話と信頼に基づく学校運営を実現するために学校の応援団として活動していただいています。学校、家庭、地域が共につながり、連携しながら、子供たちを育てていけたらと思います。保護者の皆様には、学校運営協議会についてご理解とご協力をお願いいたします。